

# 高橋 誠 (Makoto Takahashi)

社会環境学専攻／環境政策論講座／教授  
コミュニティ研究、災害研究

## 受け入れ可能なテーマ

- 巨大地震災害にかかわる中国・インドネシア・日本の国際比較
- 東日本大震災後の復興プロセス
- 南海トラフ地震想定地域の脆弱性評価とペアドネス
- 新しい防災の考え方、防災・減災制度、コミュニティ防災

## 「災害と社会」研究グループ

大学院環境学研究科社会環境学専攻を中心に同附属地震火山研究センター、大学院国際開発研究科、減災連携研究センターなどの教員によって組織された文理連携型の研究グループです。研究グループ結成のきっかけは、少なくとも20世紀以降の世界で最悪の津波被害をもたらした2004年スマトラ地震に関する緊急調査です。現在、スマトラ地震や東日本大震災などの巨大地震災害の総合的学術調査、地域社会の脆弱性評価に基づくボトムアップ型コミュニティ防災・減災、連続研究会「新しい防災の考え方を求めて」の開催、環境学研究科体系理解科目「総合防災論1B（社会編）」の開講などに取り組んでいます。

## インターンシップ研修項目（子細応談）

- 社会調査の基礎スキル：調査の設計、調査対象者・共同研究者との調整、フィールド調査補助、インタビュー等の記録作成など
- 社会分析の基礎スキル：簡単な社会統計（量的・質的分析）、GISおよび地図作成など
- 報告書の出版補助：報告書の編集、校正など
- 研究会・学術会議の運営補助：講師・参加者との交渉・調整、会場の手配や準備、議事録の作成など

※テーマおよび研修項目などは、参加者との相談によって決めます。時期によって、具体的タスクは変わります。

※ホストは、高橋誠（地理学）または室井研二（社会学）が務め、全体で1～2名を受け入れます。また、「災害と社会」研究グループとの協力体制によって研修を進めます。



（インドネシアでのインタビュー調査）